

公益社団法人日本トライアスロン連合(JTU)

2023年度(令和5年度)第4回定時理事会 議事録

[1]開催:2023年12月15日(金)13:00~18:03

・会議形式:実会議とインターネット・ウェブ会議(ZOOM)併用

・実施会場:Japan Sport Olympic Square 14F 岸清一メモリアルルーム(東京都新宿区)

[2]出席(理事29名、監事3名):

岩城光英、仲井公哉、飯島健二郎、大塚眞一郎、岸田吉史、山倉紀子、鈴木貴里代、和田知子、関根明子、山根英紀、富川理充、上田藍、石井なおみ、菊池日出子、森幸、中山俊行、伊藤一博、豊岡正康、小田英男、川添勝、宮本悦子、北村格一、須山浩光、村上幸生、池淵功寛、村瀬訓生(13時35分入室)、大関辰郎(15時21分入室)、(以上、理事27名会議室出席)、

谷真海、島津寿江、原晋(14時14分退席)、佐藤圭一(13時31分入室、16時16分退室)、(以上、理事4名オンライン出席)、

萩原政吉、秋山智昭(以上、監事1名会議室出席、1名オンライン出席)、

中山正夫(事務局顧問、会場出席)、

土屋佳司、近藤邦宏(以上、ディレクター1名会場出席、1名オンライン出席)

坂田洋治、児玉健太、島村直子、小池賢、内藤裕也、秦絵莉香、萩原舞(以上、事務局7名出席)

[3]議事の経過

JTU定款第6章(理事会)第34条(決議)により、進行役の児玉事務局次長が、利益相反による一時離席などについて説明の後、理事出席を一人ずつ確認し、定足数を満たしていることを報告した。続いて定款第23条(理事の職務及び権限)による、会長及び業務執行理事の職務執行状況が報告された後、「2024年に向けたトライアスロンマーケットの分析と本会の方針(中長期戦略を見据えて)」と「2024年度への期待と本会理事の役割」について岩城会長から提言があり、理事の間で意見交換が行われた。

続いて同33条(議長)により、岩城会長が議長として開催宣言を行い、同第35条(議事録)により、岩城会長、萩原監事を議事録署名人、大塚専務理事、宮本理事を議事録確認の署名人とし、議事録作成者に事務方を指名した。

[4]決議事項

第1号議案)前回議事録

2023年度(令和5年度)第3回定時理事会の議事録について、メール回覧済であるとの児玉事務局次長の報告があり、質疑などないことが確認された後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承

認可決した。

- ・承認事項1)2023年度(令和5年度)第3回定時理事会(2023年9月13日開催)議事録(案)

第2号議案)組織・財務関連

標題について、大塚専務理事及び児玉事務局次長より説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1) エイジグループ戦略プロジェクトチーム(特別委員会)の設置
- ・承認事項2) 2023年度スポーツ団体ガバナンスコード(中央競技団体向け)自己説明内容
- ・承認事項3) JOC/JPC コーチ等設置事業の推薦方針

外部設置団体による推薦基準に基づき、2024年のパリオリンピック・パラリンピック競技大会終了の9月末に現体制の評価検証を行う。人員体制は3月理事会で審議を行う。

- ・承認事項4)財務関連(短期借入)

ワールドトライアスロンシリーズ横浜大会のスポーツくじ助成の精算払いまでの運営資金として横浜銀行より短期借入をJTUの名義で行う。

金額:1億円(上限:利息調整中)、調達予定時期:2023年12月、返済期限:調整中

補足)2023年度上期の収支執行状況

- ・報告事項1)新理事の推薦、業務執行理事の選定(副会長、常務理事)

標題について、大塚専務理事から、理事の定数の状況から1)新理事の推薦、2)業務執行理事の選定(副会長、常務理事)について、次の報告があった。

- ・理事の1名追加案として、ジェンダーバランス面から女性の、法務的専門知識を持った方を推薦する意向である。
- ・副会長、常務執行理事の推薦案について、業務執行理事による協議を重ねている。

- ・報告事項2)登録会費の変更と会員登録システム関連

2025年度からの登録会費の変更と会員登録システム関連について、意見交換の議題として児玉次長から説明と報告があった。

主要説明)

・物価高等の影響を主たる要因とし、現状の登録料では継続が困難であることから、2025年度からJTU登録会費を変更する案の提示。具体的な変更として、現在の加盟団体登録料から1.5倍する案にて検討している。

・保険加入と登録料の変更は切り離して検討する。なお保険加入は会員特典のひとつとして、登録料のみを原資とせず、JTUの事業収入もあわせて投資する。

主要意見)

- ・加盟団体として価格変更による会員の離脱を防ぐために、大会参加以外に大きなメリットを感じて

もらうための説明材料が欲しい。多くの会員の登録理由が大会参加であり、会員登録そのものにはメリットがないと判断されがちである。

- ・ブロック内、都道府県団体内での説明に際し登録料変更の理由を明確化する必要がある。

第3号議案)大会関連

標題について、坂田局長より説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1)2024年度国際大会の国内開催日程案
- ・承認事項2)2024年度国内選手権の開催日程案
- ・承認事項3)公募対象大会の公募要件と方針
- ・対象大会:日本U23スプリントトライアスロン選手権、第7回全国高等学校トライアスロン選手権、日本デュアスロン選手権、日本スーパースプリントトライアスロン選手権
- ・説明骨子)日本SP選手権(仙台)については、東北復興支援事業としてJTU自己財源による運営から脱却し、開催地加盟団体主体で経済的に自立した大会とできるかどうかで判断を行う。
- ・日本デュアスロン選手権は23年公募時に継続開催が前提であったことから、山形県寒河江での開催で検討を進める

- ・承認事項4)アジア競技大会(2026/愛知名古屋)のコース案
- ・承認事項5)2024エイジグループNCS(システム概要・大会日程)の実施概要
- ・承認事項6)2024年大学生ランキング、高校生ランキングの実施概要
- ・承認事項7)2025エイジグループIF/AF選手権日本代表選手の出場基準

第4号議案)強化関連

標題について、児玉次長より説明があり、質疑などないことが確認された後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1)トライアスロンHPT_IF/AF公式大会JTU出場推薦基準(更新案)
- ・承認事項2)2024NTTランキング/NTTランキングジュニア基準
- ・承認事項3)パラトライアスロン(ナショナルチーム/次世代/タレント)選手制度
- ・承認事項4)パラHPT_IF/AF公式大会JTU出場推薦基準
- ・承認事項5)2024年アイアンマンプロ登録証明書発行基準/2025ワールドトライアスロンロングディスタンストライアスロン選手権 エリート日本代表選考基準
- ・承認事項6)日本スポーツ賞/日本パラスポーツ賞の推薦
日本スポーツ賞:高橋侑子(東京)、日本パラスポーツ賞:木村潤平(東京)

第5号議案)技術・審判、国スポ関連

標題について、児玉次長、事務方より説明があり、質疑などないことが確認された後に、議長が賛

否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項 1) 2024 IF/AF 主催大会の TD/ATD/MD の推薦

ワールドトライアスロンカップ(2024/ホンコン・チャイナ) TD: 渡邊英夫(神奈川)

ワールドトライアスロンカップ(2024/トンヨン) TD: 鈴木貴里代(愛知)

ワールドトライアスロンシリーズ・パラシリーズ(2024/横浜) aTD: 小金澤光司(神奈川)、MD: 笠次良爾(奈良)

ワールドトライアスロンカップ(2024/宮崎) aTD: 井口大介(東京)、MD: 笠次良爾(奈良)

・承認事項 2) 2024 佐賀国スポ(トップアスリートの予選会免除と参加資格特例措置の適用)

2024 佐賀国スポにおいて第 33 回オリンピック競技大会(2024/パリ)を「予選会免除対象大会」とする。また、2024 年第 2 期 JTU トライアスロン・ハイパフォーマンスチーム ナショナルチーム A・B 選手を対象と定め、2024 年 3 月の理事会であらためて審議を行う。

[5] 審議進行に関わる確認

議長に代わり事務方が、審議に関わるインターネット接続等において聞き取れなかったことや、発言できなかったことなどが無いかを確認した。格別な発言がなく、インターネットによる議事進行は滞りなく行われたことを確認し報告した。

[6] 報告事項

1) 組織関連

・危機管理関連

- ・海外交通事故案件
- ・参加費返金に関する案件
- ・国民スポーツ大会に係る登録先加盟団体移籍に関する案件

2) 登録制度関連

- ・2023 年-2024 年競技団体登録会員状況
- ・登録先移管に関する規程に関する検討事項

3) 30 周年記念事業

- ・日本選手権(東京・台場)に付帯する記念式典の開催と記念冊子を制作の検討

4) セミナー関連

- ・テクニカルオフィシャルセミナーと EDI 委員会の合同開催

7) ブロック関連

- ・近畿ブロックエイジ NCS シリーズのチャンピオンウェアの公開
- ・ウィンタートライアスロンシリーズ(小海、信濃町)告知

8) 専門委員会関連

- ・アスリート委員会より、日本財団パートナーアスリートへの推薦
- ・事業企画委員会より、スイム、ウェットスーツ等に関するヒアリング協力依頼
- ・メディカル委員会より、メディカルデリゲートの役割の再認識の依頼

[7]次回理事会:2024年3月14日(木)2023年度第5回定時理事会開催予定

[8]閉会宣言

仲井筆頭副会長のあいさつの後、本日の理事会すべてが終了したことが告げられ。18時03分に閉会した。

:

(岩城光英・議長・会長・代表理事) (印) 2023年 月 日

(荻原政吉・監事) (印) 2023年 月 日

(大塚眞一郎・専務理事) (印) 2023年 月 日

(宮本悦子・理事) (印) 2023年 月 日